

あなたの選択を 共産党 女性 新人へ

町民と議会の

風通しをよくしたい

議会のように
さっぱりわからない

元共産党町議がやって
いたように、女性新人は議
会ごとに「新しろさと」で
町政のことを町民に報告
いたします。もちろん、ご
意見もうかがいます。

安全・安心にくらしたい

防災無線は急務

共産党女性新人の
出身地は福島県富岡
町、住民はいまでも避
難中です。城里町をあ
のようにしたくない
思いは強烈です。防災
無線の設置は急務で
す。

父を戦争の影響で亡くした共産党女性新
人は、とくに戦争をきらい平和を望みます。
女性団体がコミセンでやっている「平和の
パネル展」のメンバーでもあります。

くらし・平和を守りたい



新しろさと

2014年2月号外 共産党の見解をお知らせします。このビラは選挙中でも配れます。

発行：日本共産党城里町支部 石塚 966-20 臨時電話 029 (288) 7606

日本共産党

未来を見つめる党です

憲法が花咲く未来がある

1月におこなわれた日本共産党第26回大会は、日本の未来社会について、中国、キューバ、ベトナムのような一党制は決してとらない。日本共産党はどんな社会においても選挙による国民の審判を受けて進むことを党綱領にかかげているものを、党大会でも確認したのです。日本共産党が与党になったときも複数政党を認め、政権交代も当然認めるということです。

党大会決議は、「日本のように憲法で国民主権、基本的人権がうたわれ、議会制民主主義が存在する社会を土台にするならば、未来社会において、それが全面的に継承され、豊かに花開くことは、歴史の必然である」と記しています。

近ごろの政治おかしくない？

秘密保護法、TPP、原発問題、消費税増税、沖縄基地問題など、近ごろの政治が民意からかけ離れた政治の強行が目につきます。ほんらい政党は支持者からの献金でまかなうべきものです。それによつて政治が民意から大きく隔たるのを防げます。しかし、実際に共産党以外の政党は政党助成金制度のみですから、民意を考慮する必要もなくなります。ここに民意とかけ離れた政治がおこなわれている原因があるのではないのでしょうか。制度発足後の19年間で5996億円もの税金をつぎ込んで暮らしや平和がおびやかされる政治がおこなわれるのですから、国民こそいい面の皮です。ちなみに、共産党や国民が政党助成金の廃止をいくら呼びかけても、他党は知らんぷりです。なお、助成金を受け取った政党32党のうち24党は解散・消滅しました。共産党は助成金をいっさい受け取っていません。

女性の目線でチェック、提案します

年金引き下げ、医療費値上げ、消費税増税など、国民のくらしは大変です。その政策に、共産党をのぞく野党の多くが賛成しています。そういったなか、共産党は対案をしめし、自民党政治に代わる政策を訴えてきました。

この町でも、元共産党議員は地域経済の活性化が大事と、住宅リフォーム助成制度や小規模工事登録制度をくり返し提案してきました。住宅リフォーム助成制度によって、5年間で1億1千万円の仕事が町のなかで起きています。

いま、住民の目線、女性の目線で町政をチェックし、町民のための提案をおこなう共産党の役割がもたらされています。

